

能勢町地域福祉計画の体系(案)

第4次能勢町地域福祉計画の体系

基本理念	ふれあいと生きがいのあるまち のせ ～助け愛(あい)、支え愛(あい)による地域福祉力の向上～
計画の視点	①人権の尊重と住民主体の福祉活動 ②ソーシャル・インクルージョン ③ノーマライゼーション
基本目標1	<u>ともに助け合い、支え合う地域づくり</u>
	1 尊重し支え合う意識づくり
	2 交流の場の充実
	<u>3 福祉人材の育成</u>
基本目標2	<u>地域で支え合う仕組みづくり</u>
	1 見守り体制の強化
	2 地域活動の支援
	3 ボランティア活動の推進
	4 サービスの質の向上
	5 情報提供の充実
基本目標3	<u>誰もが安心して生活できるまちづくり</u>
	<u>1 相談・支援体制の充実</u>
	<u>2 生活困窮者への支援</u>
	3 住民の権利を守る体制づくり
	4 地域ぐるみの防災・防犯活動の推進

第5次能勢町地域福祉計画の体系(案)

基本理念	ふれあいと生きがいのあるまち のせ ～助け愛(あい)、支え愛(あい)による地域福祉力の向上～	補足
計画の視点	①人権の尊重と住民主体の福祉活動 ②ソーシャル・インクルージョン ③ノーマライゼーション	
基本目標1	<u>ともに助け合う</u>	「人づくり」のイメージ
	1 尊重し支え合う意識づくり	
	<u>2 福祉人材の確保と育成</u>	
	3 見守り体制の強化	
基本目標2	<u>地域で支え合う</u>	「組織、仕組みづくり」のイメージ
	1 交流の場の充実	
	2 地域活動の支援	
	3 ボランティア活動の推進	
	4 情報提供の充実	
基本目標3	<u>誰もが安心して生活できる</u>	「セーフティネット、体制づくり」のイメージ
	<u>1 包括的な支援体制づくり</u>	重層的支援体制整備事業の検討
	<u>2 生きづらさを感じる人への支援</u>	生活困窮、ひきこもり、ヤングケアラー、依存症、自殺対策、再犯防止対策を含む
	3 住民の権利を守る体制づくり	権利擁護
	4 サービスの質の向上	
	5 地域ぐるみの防災活動の推進	防犯は削除し、防災に特化。

国の方向性 地域福祉に関する国の考え方	府の方向性 大阪府地域福祉支援計画	町の方向性 第6次能勢町総合計画
「重層的支援体制整備事業」の創設 社会福祉法の一部改正(令和3年4月施行) 1. 地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する市町村の包括的な支援体制の構築の支援 (1)社会福祉法に基づく新たな事業の創設 ①「相談支援」「参加支援」「地域づくり」に向けた支援を実施する事業の創設 2. 地域の特性に応じた認知症施策や介護サービス提供体制の整備等の推進 (1)認知症施策の総合的な推進 ①国及び地方公共団体の努力義務を規定 (2)地域支援事業における関連データの活用 (3)介護サービス提供体制の整備 ①介護保険事業(支援)計画の策定 ②有料老人ホームに係る都道府県と市町村との情報連携強化 3. 医療・介護のデータ基盤の整備の推進 (1)介護分野のデータ活用環境整備 (2)医療・介護分野のデータの名寄せ・連結制度の向上 4. 介護人材確保及び業務効率化の取組の強化 (1)介護保険事業(支援)計画に基づく取組・事業者の負担軽減 (2)有料老人ホームの設置等の届出事項の簡素化 (3)介護福祉士養成施設卒業者への国家試験義務付けに係る経過措置延長 5. 社会福祉連携推進法人制度の創設 (1)社会福祉事業に取り組む社会福祉法人やNPO法人等を社員として相互の業務連携を推進する社会福祉連携推進法人制度を創設	第5期大阪府地域福祉支援計画(令和6年3月) 1. 誰ひとり取り残さない重層的なセーフティネットの拡充 ①重層的支援体制整備事業の推進 ②地域における権利擁護の推進 ③生活困窮者への支援 ④虐待やDV防止に向けた地域における取組の推進 ⑤様々な課題への対応(ひきこもり、ヤングケアラー等) 2. 地域福祉を担う多様な人づくり ①地域福祉のコーディネーターの協働 ②民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくり ③ボランティアの参加促進・多様な機会創出 ④災害時における避難行動要支援者に対する支援体制の充実 ⑤介護・福祉人材の確保 ⑥教育・保育人材の確保 3. 地域の生活と福祉を支える基盤強化 ①安全・安心に暮らせる住まいと福祉のまちづくりの推進 ②社会福祉協議会に対する活動支援 ③地域の多様な主体(企業、社会福祉施設等、NPO等)との協働 ④福祉基金の活用・推進 ⑤矯正施設退所予定者等への社会復帰支援 ⑥第三者評価等による福祉サービスの質の向上 ⑦社会福祉法人及び福祉サービス事業者への適正な指導監査 4. 市町村支援 ①地域の実情に合わせた施策立案の支援 ②市町村地域福祉計画等の策定・改訂支援	まちの将来像 人・地域・地球の健康を守る 「健康」を個人の問題として捉えるのではなく、地域社会全体を健康にすることをめざします。 更には、豊かな自然環境を活かして、気候変動に適応したまちの実現をめざします 縁をつなぐ開かれたまち 将来の移住者や能勢ファンに向けて町の情報が届くように発信します。能勢町で交流や チャレンジしたいと思う方々と地域の間がつながることで温かで賑わいあるまちの実現を めざします 能勢のこれからの10年に大切な7つのテーマ (1)地域社会の創り手を育むまち (2)人の輪が広がるまち (3)健康で生きがいをもてるまち (4)里山を守り・生かすまち (5)働く場所が多様にあるまち (6)安心して移動ができるまち (7)地域エネルギーで自立するまち 施策の大綱 (1)人材育成・サイクル (2)ウェルビーイング(健康で幸せな暮らし) (3)地域経済の活性化 (4)脱炭素化・強靱化(レジリエンス) (5)自治体経営における資源配分の効率化 重点化目標 重点化目標1 次世代を担う人を育て、結婚・出産・子育ての希望をかなえる 重点化目標2 地域外の人との関わりを深め、人の流れをつくる 重点化目標3 地域資源を生かした自律的なまちをつくる 重点化目標4 住み続けられる魅力ある地域をつくる 重点化目標5 必要ときに情報を受発信できる仕組みをつくる
自殺総合対策大綱 (令和4年10月 閣議決定)	大阪府自殺対策計画 (R5～R10)	能勢町自殺対策計画改定版 (R3～R7)
基本理念 誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指す 自殺総合対策の基本方針 1. 生きることの包括的な支援として推進する 2. 関連施策との有機的な連携を強化して総合的に取り組む 3. 対応の段階に応じてレベルごとの対策を効果的に連動させる 4. 実践と啓発を両輪として推進する 5. 国、地方公共団体、関係団体、民間団体、企業及び国民の役割を明確化し、その連携・協働を推進する 6. 自殺者等の名誉及び生活の平穩に配慮する 重点施策 1. 地域レベルの実践的な取組への支援を強化する 2. 国民一人ひとりの気付きと見守りを促す 3. 自殺総合対策の推進に資する調査研究等を推進する 4. 自殺対策に関わる人材の確保、養成及び資質の向上を図る 5. 心の健康を支援する環境の整備と心の健康づくりを推進する 6. 適切な精神保健医療福祉サービスを受けられるようにする 7. 社会全体の自殺リスクを低下させる 8. 自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐ 9. 遺された人への支援を充実する 10.民間団体との連携を強化する 11.子ども・若者の自殺対策を更に推進する 12.勤務問題による自殺対策を更に推進する 13.女性の自殺対策を更に推進する 自殺対策の数値目標 令和8年までに、自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)を平成27年と比べて30%以上減少させる。(平成27年18.5令和8年:13.0以下)	基本理念 自殺対策基本法第2条に基づき、「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」をめざして、自殺対策を総合的に推進する 基本的な方針 1. 生きることの包括的な支援として取り組む 2. 府民一人ひとりの問題として取り組む 3. 社会的要因を踏まえて取り組む 4. 事前対応、危機対応、事後対応ごとに取り組む 5. 自殺の実態に基づき継続的に取り組む 6. 関連施策との有機的な連携を強化して総合的に取り組む 7. 市町村、関係団体、民間団体等との連携・協働を推進する 重点施策 1. 府民のこころの健康づくりを進める 2. 府民一人ひとりの気づきと見守りを促す 3. 社会的な取組みで自殺を防ぐ 4. 自殺対策に関わる人材の養成及び資質の向上を図る 5. 適切な精神科医療を受けられるようにする 6. 自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐ 7. 遺された人の支援を充実する 8. 自殺の状況に関する調査・分析を推進する 9. 関連施策との有機的な連携と民間団体等との協働を推進する 10. 地域レベルの実践的な取組みを支援する 11. 子ども・若者の自殺対策を推進する【追加】 目標 計画期間中、府内の自殺者数の減少傾向を維持。【指標:令和9年の自殺死亡率を13.0以下とする】	基本理念 誰も自殺に追い込まれることのない能勢町 基本的な考え方 様々な施策や関係機関・団体との連携を通じて、「生きることの阻害要因(自殺のリスク要因)」を減らし、「生きることの促進要因(自殺に対する保護要因)」を増やす 能勢町での取組 1. 地域におけるネットワークの強化 2. 自殺対策を支える人材の育成 3. 住民への啓発と周知 4. 生きることの促進要因への支援 5. 子ども・若者への支援 6. 障がい者への支援 7. 高齢者への支援【重点施策】 8. 生活困窮者及び働いている方への支援【重点施策】 計画の数値目標 国の目標は自殺率の30%減少としているが、能勢町は自殺者が少ないので、数値目標は設けず、理念の実現に努める